

平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名	森林施業計画認定事務			事業コード	0669
担当課等	所属名	農林部 林政課	担当係名		
	課長名	農林部 林政課	担当者名	吉田 敬二	電話番号

1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	活力ある産業の振興	コード 5	施策	活力ある農林業の振興	コード 1
	基本事業	生産基盤の整備	コード 2	関連予算 費目名	一般会計 6款 2項 1目 総務事務(001-01)	
	特記事項					
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度			⇒(開始年度 11年度～)		
事務事業の概要	森林法の規定に基づき、申請のあった森林施業計画を審査し認定する。					
根拠法令等	森林法					
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
森林法の規定による。						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
特になし						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどう変化したか。今後の見通しはどうか						
木材価格の低迷により、森林経営の意欲を失った森林所有者に対し、計画的な森林施業を実施することにより税制面での優遇措置が図られるとともに関連補助事業等の活用が可能になる。なお平成24年度からは森林経営(仮称)計画に移行予定。						

2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	民有林	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 民有林面積(盛岡・都南地域)	単位	ha
				B.	単位	
				C.	単位	
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	22年度実績(22年度に行った主な活動) 森林所有者が作成した森林施業に関する計画を審査し、認定した。 23年度計画(23年度に計画している主な活動) 国の見直しに合わせて変更。	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 施業計画認定面積(盛岡・都南地域)	単位	ha
				B.	単位	
				C.	単位	
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	計画期間5年の森林施業計画を団地毎に樹立させ、森林の所有者等が立木を育て収穫するために必要な植栽・保育・間伐・伐採等の森林施業が計画的に行われるようにする。	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 施業が行われた民有林の面積(盛岡・都南地域) 【指標の性格: <input checked="" type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】	単位	ha
				B.	単位	
				C.	単位	
⑦結果 (上位基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するか)	生産性の向上が図られる 生活環境の改善が図られる	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	水田面積(単位:ha) 畑地面積(単位:ha) 樹園地面積(単位:ha) 民有林面積(単位:ha)		

3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	① 施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 結びついている	⇒ 4. 事務事業の改革案へ
	② 公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 妥当である	⇒ 4. 事務事業の改革案へ
	③ 対象の妥当性 対象の設定は現状のままでもいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	⇒ 4. 事務事業の改革案へ
	④ 意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	⇒ 4. 事務事業の改革案へ
有効性評価	⑤ 成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 向上余地がある <input type="radio"/> 向上余地がない	⇒ 4. 事務事業の改革案へ
	⑥ 廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない <input checked="" type="radio"/> 影響がある	⇒ 4. 事務事業の改革案へ
	⑦ 類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input type="radio"/> 類似事業がある <input checked="" type="radio"/> 類似事業がない	
効率性評価	⑧ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 削減余地がある <input type="radio"/> 削減できない	⇒ 4. 事務事業の改革案へ
	⑨ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある <input type="radio"/> 削減できない	⇒ 4. 事務事業の改革案へ
公平性評価	⑩ 受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	⇒ 4. 事務事業の改革案へ
	⑪ 費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	⇒ 4. 事務事業の改革案へ

理由: 計画を立てることにより、森林の適正な管理が行われ、生産性の向上が図られる。

理由:

理由:

理由:

その内容: 森林所有者等に働きかけることで、計画を立てていない森林についても計画が立てられる可能性がある。

その内容: 森林法に基づくものであり、廃止・休止はできない。

事業名:

※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？

統廃合・連携検討 できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ
 できない

理由:

その内容: 人件費以外の事業費はない。

理由: 現状で十分削減されている。

理由: 森林法に基づくもので、適正化されている。

理由: 森林法に基づくもので、適正化されている。

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革／改善方向	<p>①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など) ※複数ある場合は、代替案その1, 代替案その2とすること 森林組合を通じて森林所有者等への働きかけを行い、未計画森林の計画策定を推進する。平成24年度より森林経営(仮称)計画に移行予定。</p> <p>②改革, 改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか? それをどう克服していきますか? (関連部門や全庁的な調整の必要性, トップへの要望も含む) いわて環境の森整備事業(県民税事業)の対象地との重複により、当初想定していた施業に影響がでる可能性がある。施業計画が立てられている又は森林所有者の計画継続の意思が確認されている森林については、当該県民税事業との調整を図る必要がある。</p>
---------	---

5. 課長意見

一次評価	<p>(1)一次評価者としての評価結果</p> <p>① 必要性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ② 有効性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ③ 効率性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ④ 公平性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり :</p>	<p>(2)全体総括(振り返り, 反省点) 法廷事務であり、適正に処理されている。</p>					
今後の方向性と改革改善案	<p>(3)今後の事務の方向性(改革改善案)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 終了</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 継続</td> <td rowspan="3" style="vertical-align: middle;"> → <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 </td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>方向付けの理由と改革改善の内容</p> <p>森林法改正により、24年度からの計画名や内容が変わることから、その新しい認定基準を習得するとともに、認定率の向上に向けて検討を継続する。</p>		<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	→ <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止
<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	→ <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携					
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止						